

公開シンポジウム

建築・土木構造物の安全・安心を支える 工法協会の役割と使命

一般社団法人 全国鉄筋溶接継手工法協会

開催主旨：

構造物の施工現場において、生産性の向上を目的に、鉄筋の先組工法が採用されている。これに適合した継手として、鉄筋溶接継手が注目され、今日増加の傾向にある。このような背景の下、「日本建築センター」の評価認定を受けた4工法を保有する7社は、施工技能の向上と継手品質の公明性を確保し、建築・土木構造物の安全・安心を担保するべく、統一組織として「鉄筋溶接継手工法協会」を平成20年に設立し、今日に至っている。協会設立の経緯と鉄筋継手の品質向上に向け協会が実施している各種事業の内容を広く知って頂くことを目的に本シンポジウムを開催します。多数の参加をお待ちしております。

開催日： 平成26年6月4日（水）13：30～17：00

参加費： 無料（定員100名）

会場： 大阪大学中之島センター10F 佐治敬三メモリアルホール
（〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-53）

プログラム：

開会挨拶

金 裕哲（大阪大学 名誉教授）

協会設立の経緯と現在の取組み

宮田 繁明（工法協会 会長）

鉄筋継手の重要性

大野 義照（大阪大学 名誉教授）

休

憩

設計者・監理者から見た溶接継手の現状

黒木 武司（(株)黒木構造設計）

検定と資格についての学術的内容と

永山 勝（(一財)日本建築総合試験所 材料部長）

実績および結果考察

閉会挨拶

川谷 充郎（神戸大学大学院工学研究科 教授）

協賛・後援（予定）：

一般財団法人 災害科学研究所

一般社団法人 日本溶接協会

一般社団法人 溶接学会

一般財団法人 日本建築総合試験所

公益社団法人 土木学会 関西支部

一般社団法人 日本建築学会 近畿支部

公益社団法人 日本建築家協会 近畿支部

公益社団法人 日本材料学会

独立行政法人 高齢・障害・求職者支援機構

兵庫職業訓練支援センター



土木学会 CPD

建築 CPD 運営会議

プログラム認定を受けています。

お問い合わせ：

工法協会 事務局

(TEL:06-6268-0345)